

学校だより

横須賀市立栗田小学校
平成 21 年 8 月 31 日
No. 6

栗田小学校 学校教育目標

心の豊かな子の育成をめざして

校長 小川 義一

長い夏休みが終わり、子どもたちが再び学校へ元気に戻ってきました。学校はお休みでしたが、この間PTAや地域の皆様による様々な行事により、子どもたちは一段と地域への理解と愛着が増し、地域で活動する喜びを味わったことと思います。ひいては、子どもたちのその喜びが、栗田・ハイランドの未来の担い手となる原体験となったことと思います。PTAや地域の関係者には、厚く御礼申し上げます。

さて、夏休み中、学校で飼育しているチャボが卵をかえし、かわいいヒヨコが2羽誕生しました。ヒヨコの誕生で思い出した言葉があります。皆さんは、「啐啄同時（そったくどうじ）という言葉をご存じでしょうか。「啐啄」の「啐（そつ）は鶏の卵がかえる時、殻の中で雛（ひな）が殻をつつく音。「啄（たく）は母鶏が外から殻をつつき、かみ破ることです。

もとは仏教（禅宗）の言葉で、師と弟子のはたらきが合致することを意味し、そこから、「逃したらまたと得難いよい時機」のことを指すようになったと言われています。つまり、鶏の雛がかえる時に、雛と母鶏の気持ちがあまく合っていないと、卵があまくかえらないということになります。雛（子）が卵から出たがって、一生懸命に合図（サイン）を送っている時に母鶏（親）が見逃さずに気付いて、上手に出てくるように手助けをしてやるとよい。しかし、気付かないで放っておくと卵がかえらないこともあるというわけです。

この言葉は、私たちの子育て（「親と子」・「教師と児童」の関係）にも当てはまると思います。子どもの状態をしっかりに見極め、その要求・希望に合わせた励ましやアドバイスをちょうどよい時に行うことが大切なのです。確かに、子どもたちの言動を見ていると、じれったくなったり、ハラハラしたりすることがたくさんあります。保護者の一言で一番多いのは、「早くしなさい」と言われるのも一理あります。しかし、子どもは自分の手でやってみて成功したり失敗したりする中から育つものです。子どもたちが失敗することを恐れ、先回りして、あれこれ口出し・手出しをしてしまうことはありませんか、それでは子どもの自立の力はうまく育ちません。もちろん「子どもの自主性に任せる。」と言いながら何もしない、まったくの放任も困りますが…。危険な行動以外はできるだけ我慢して、口出しすることは控えたいものです。

この「啐啄同時」という言葉の意味を、私は教師になり立ての頃に当時の大先輩の先生から教わりました。そして、先輩から聞いた話として保護者会等でもよく話題にしてきました。普段からその子どもの様子をよく見て、本当に必要な時に支えたり、背中を押してあげたりすることが必要なのです。

これからも保護者の皆様と担任が必要な情報を共有し、子どもたちの健全育成のために連携して取り組んでまいります。今後とも本校の教育活動に対するご理解・ご協力をよろしくお願いたします。

9月主な予定

- 8/31(月) 朝会 授業開始
3校時まで
- 9/ 1(火) 給食開始
避難訓練
- 3(木) 委員会活動
- 7(月) 朝会
- 8(火)~15(火) 計測
- 9(水) 諸費振替
- 10(木) 6年授業参観
懇談会(修学旅行説明会)
- 14(月) 朝会
- 16(水) 代表委員会
- 17(木) クラブ活動
- 18(金) 1~5年
授業参観・懇談会
諸費振り替え②
- 24(木) クラブ活動
- 25(金) 1~4年
秋の遠足
- 28(月) 朝会
- 29(火)~30(水)
6年日光修学旅行

9月の給食は、明日9月1日から始まります。なお、9月より学校で箸がでますので、箸の用意はなくなります。

心の豊かな子 粟田の子

5年生 三浦ふれあいの村へ

5年生は7月16日・17日の2日間、三浦ふれあいの村に出かけました。初日は、ウォークラリー、カレー作り、キャンドルファイヤーなど、みんなで協力して活動をしました。2日芽、長浜海岸で砂浜でのゲーム、スイカ割り、そして海水浴などをして楽しむことができました。参加した5年生は、「自分たちで作ったカレーがとてもおいしくて、全部食べました」「海水浴では水が少し冷たかったけれども楽しかったです」「スイカ割りが楽しかった」等と話していました。たくさんの思い出を作ることができました。



・キャンドルファイヤー



・旗取りゲーム



・スイカ割り

また、出発前の6年生の廊下には「もうすぐキャンプ はれるといいね」と応援メッセージが掲示され、5年生の窓には「いつてきます ありがとう」と心温まる返事も掲示されていました。これからも粟田の子どもたちの温かい思いを大切にしていきたいと思いました。



ふれあい給食を実施

7月16日は、ハイランド見守り隊、粟田交通安全の会の方々をお迎えして、ふれあい給食が実施されました。ハイランド見守り隊の山本会長、粟田交通安全の会の中村会長にもそれぞれ挨拶していただいた後、子どもたちの迎えで各教室へ。それぞれ、楽しそうに給食を食べていました。



いつも子どもたちを見守っていただき、本当にありがとうございます。